

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

2024年 06月 19日

静岡県知事殿

提出者

住所 静岡県駿東郡長泉町東野八分平50番地15

氏名 伊藤ハム米久プラント株式会社 富士工場 (米久株式会社 富士工場)

工場長 土屋 正幸

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 055 - 988 - 3215

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	伊藤ハム米久プラント株式会社 富士工場		
事業場の所在地	静岡県	駿東郡	長泉町東野八分平50番地15
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
① 事業の種類	食料品製造業		
② 事業の規模	製造品出荷額 57億円		
③ 従業員数	231		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥①→自社内脱水→自社内肥料化, 汚泥②→中間処理委託→肥料化 動植物性残渣①→中間処理委託・焼却→再生砕石、砂, 動植物性残渣②→中間処理委託・焼却 動植物性残渣③中間処理委託・熱回収 動植物性残渣④中間処理委託→肥料化 動植物性残渣⑤→肥料化 廃プラスチック①中間処理委託・焼却→再生砕石、砂 廃プラスチック②→中間処理委託・破砕→再生利用資源化 廃プラスチック③→中間処理委託・焼却 廃プラスチック④→中間処理委託・熱回収 ガラスくず→中間処理委託・破砕→再生ガラス 木くず→中間処理委託・破砕→再生利用資源化		

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
社長→工場長→惣菜1課・惣菜2課・生産管理課・品質管理課・ES課→ES課・廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	排出量
	有機性汚泥	3,154.500 t
	動・植物性残渣	334.660 t
	廃プラスチック類	212.900 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1.300 t
	木くず	0.340 t
	(これまでに実施した取組) 製造工程の見直しにより動植物性残渣発生量の抑制を行う	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	排出量
	有機性汚泥	3,122.000 t
	動・植物性残渣	331.000 t
	廃プラスチック類	210.000 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1.300 t
	木くず	0.340 t
	(今後実施する予定の取組) 製造工程の見直しにより動植物性残渣発生量の抑制を継続する。再生利用業者への処理委託量を増やす。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類：資源化再利用するものと焼却処分するものを分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記内容を継続する

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量
	有機性汚泥	760.700 t
	動・植物性残渣	157.350 t
		t
		t
		t
	(これまでに実施した取組) 動植物性残渣はの一部を自社施設内において、肥料化している。排水処理により発生する脱水汚泥は自社施設内においてなるべく全量肥料化している。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量
	有機性汚泥	748.300 t
	動・植物性残渣	155.770 t
		t
		t
		t
	(今後実施する予定の取組) 上記内容を継続する	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量
	有機性汚泥	0.000 t	2,328.200 t
		t	t
		t	t
		t	t
		t	t
	(これまでに実施した取組)		

	排水処理により発生する汚泥は自社施設内において、なるべく全量脱水している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量
	有機性汚泥	0.000 t	2,351.400 t
		t	t
		t	t
		t	t
		t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記内容を継続する		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量
	有機性汚泥	0.000 t
	動・植物性残渣	0.000 t
	廃プラスチック類	0.000 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000 t
	木くず	0.000 t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
		0.000 t
(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（令和 5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
		① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)
	有機性汚泥	0.000	65.600	0.000	0.000	65.600
	動・植物性残渣	94.860	94.860	0.000	49.300	239.020

①現状	廃プラスチック類	29.290	39.210	69.730	67.730	205.960
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1.300	1.300	0.000	0.000	2.600
	木くず	0.340	0.340	0.000	0.000	0.680
	<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>廃プラスチックの分別を行いリサイクルできるものは再生利用業者への処理委託にしている。</p>					

		【目標】				
産業廃棄物の種類	①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
	① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)	
有機性汚泥	0.000	72.100	0.000	0.000	72.100	
動・植物性残渣	93.900	93.900	0.000	48.800	236.600	
廃プラスチック類	28.900	38.800	69.000	67.000	203.700	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1.300	1.300	0.000	0.000	2.600	
木くず	0.340	0.340	0.000	0.000	0.680	
(今後実施する予定の取組) 上記内容をを継続する。						
②計画						
※事務処理欄						



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。